



陽の木かげ・そよかぜだより

GWも終わり、新学期が始まってから1か月が経過しました。早いところでは、運動会が終わった保育園もあり、日中の温暖差もある今の時期は子どもたちも疲れが出やすい時期です。適度に遊びながら、休息・水分・栄養もしっかり取りながら、これからの猛暑に備えた元気な体作りをしていきましょう。



5月18日はことばの日

2019年10月「横浜みなもとみらい BUKATUDO 連続講座言葉の企画」の企画生らによって制定されました。日付は「こ(5)と(10)ば(8)」の語呂合わせ。言葉を大切に、人と人とのつながりをもったうえで、暮らしを豊かにすることが主な目的とのこと。コロナ禍でマスクをしていることが多く、子どもたちは言葉を聞く、見る機会が減っていたと思います。改めて話すことの大切さをこの機会に考えてみてはいかがでしょうか。

言葉の発達

6か月～1歳

喃語

「あーうー」「ぶーぶー」などの喃語を話すようになる。特定の人への問いかけに答えたり、自分の意思や欲求も喃語で伝えようとする。



聞いた言葉の意味がわかる

唇、舌、口蓋、のどの発達

伝えたい気持ち

4～5歳

会話

話す意欲が高まる時期。友達と楽しく会話をしたり、言葉を使ってイメージを共有し、ごっこ遊びができるようになったりする。

1～2歳

一語文～二語文へ

自分の意思を親しい人に伝えたい気持ちが強くなる。「わんわん」などの一語文が、「わんわん いた」のような二語文になっていく。

2～3歳

三語文

日常生活に必要な言葉を理解し、「ぼく りんご 食べる」のような三語文を話すように。「なぜ?」「どうして?」という質問も増える。

3～4歳

複文

助詞も使えるようになり、「私はママがつくるケーキが好き」のような、2つ以上の述語が組み合わさった複文を話せるようになる。

言葉の発達は体の発達以上に個人差が大きいもの。発達が遅いからといって、心配する必要はありません。ただし、1歳6か月で単語が出ない場合は、言葉が聞き取れていない可能性もあるので、小児科医に相談しましょう。

衣類のチェックをお願いします

暖かくなって外遊びの時間が長くなり、汗をかいて着替える回数が増えてきます。服がきついと脱いだり着たりしにくいので、大きすぎる服は体の動きを妨げます。衣がえのときには、サイズを確認するようお願いします。

髪止め

髪を結ぶゴムは、飾りのないシンプルなものが

洋服

首回りやそでに余裕があるほうが better

靴のサイズ

つま先に 5mm～1cm程度の余裕があるものが best

脱ぎ着しやすく、暑くなりにくいというメリットも。

4月21日～5月15日までに病児保育「陽の木かげ」でお預かりした病名と多かった年齢

多かった病名…咽頭炎・感冒・中耳炎の順で多かったです。

多かった年齢…1歳・0歳・2、3歳の順で多かったです。



GW明けから、ある施設でインフルエンザAが流行し病児でお預かりすることがありました。私たち職員は流行時期に合わせ11月頃予防接種をしていましたが、予防接種のワクチン効果は2～3か月である為、ほとんど免疫がない状態です。保護者から「先生たちはインフルエンザの子を預かって感染しないのですか？」と聞かれますが、インフルエンザのお子様をお預かりする場合は加湿器と空気清浄を使用し手洗いうがいを徹底し、マスクを2重にして保育しています。後は、良く食べ、良く寝て、良く笑いストレスを溜めないことです(*´艸`)保護者の皆様もお子様の病気がうつらないよう対策しながらお気をつけください。

夏に多い感染症

ウイルス感染によって起こる病気です。他人への感染力も強いので、必ず受診をして医師の診断を受けましょう。

ヘルパンギーナ

突然の高熱と喉の痛み、口の中の水ぼう、口内炎が特徴です。症状が軽ければ1～4日くらいで解熱します。



プール熱

プールで感染することもあり、高熱が3～5日くらい続き、喉の痛み、目の充血やかゆみなど結膜炎のような症状も出ます。食事は消化のよい物を食べましょう。



手足口病

手の平、足の裏、口の中に水ぼうがで、発熱することもあります。食事は喉越しのよい物を食べましょう。



流行性角結膜炎

目が腫れ、充血し、普段より多く目やにや涙が出ます。周りの人への感染源となるので、タオルは共有しないようにしましょう。

そろそろ気温も上がり、夏の日差しになりつつあります。病児のご利用でヘルパンギーナが流行っている施設もあり、特に乳幼児が感染すると他のお友達にもうつしやすくなるため、夏に多い感染症の特徴を知ってお子様の様子に異変を感じたら早めに受診しましょう。

病児室からのお願い

新年度に入ってから、病児保育利用に際し事前登録が必要であり、現在多くのご登録をいただいております。初めて病児保育施設をご利用になられる保護者様には30分程度の説明をさせていただいており、保育業務中に行っているため、できるだけ来られる前にご一報頂けると幸いです。特に土曜日、事前登録用紙をご持参される場合は、病児保育スタッフが不在な場合もあるため、お電話でご連絡くださいますようお願い申し上げます。